

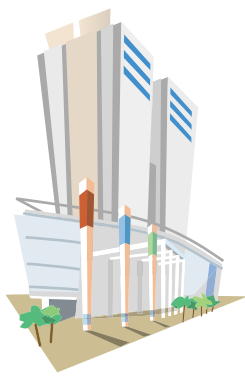
### 各特別委員会が 中間報告書を提出

今臨時会で、公共財産等活用調査特別委員会、交通網・都市基盤整備調査特別委員会、危機管理対策調査特別委員会が中間報告を行いました。

### 公共財産等活用調査 特別委員会

本特別委員会は「旧本庁舎跡利用建設計画」「区有財産等の有効活用」「足立区における国・都府県有財産の研究」の3項目について調査研究を進めてきました。旧本庁舎跡利用建設計画について平成15年4月に、足立区と総合商事(株)との基本協定の締結について報告を受けました。

その後、総合商事(株)より(仮称)あだち新産業振興センターの計画概要が示され、第2次提案との変更点が報告されました。駐車場の台数が大幅減になったことについては、非常に重要な問題であるとの認識から、多くの委員から執行機関へ代替案を求める要望がされました。結果、旧千寿小学校の校庭を暫定利用の公共駐車場とする計画が示されました。



また、執行機関と総合商事(株)との協議内容として、コストオン方式によって元請業者を決定する報告を受けました。これは、基本協定が守られない恐れが生じるため、足立区議会と執行機関は、規定を遵守するよう総合商事(株)に要請活動を行いました。その後、(仮称)あだち新産業振興センターへのハローワーク足立の移転計画等の報告を受けました。

本件については、事業目的を達成させるために、今後も研究していく必要があります。区有財産等の有効活用について区からは、公有財産有効活用検討委員会を設置し、学校跡地や未利用地・低利用地などを有効活用するための検討を行う、と報告を受けました。

その後、公有財産の活用構想や、遊休施設・用地の活用等の基準などについての報告を受けました。これに対して委員からは、区有地の売却は、地元説明会や売却後の影響等を考慮した上で慎重に進めることや、個人への売却も可能となるようにするなど要望しました。

現在、区立伊豆高原区民保養所や、旧土地開発公社用地の4箇所については、売却に向けた作業が進められています。その他の区有地や公社保有地などの活用と処分についても、注視していく必要があります。

今後とも、「土地活用」及び「旧本庁舎跡利用」について、引き続き調査研究を進めていきます。

### 交通網・都市基盤整備 調査特別委員会

本特別委員会は、日暮里・舎人線やつくばエクスプレスを始めとする中・大量輸送機関や新駅へのアクセス、交通不便地域の解消に向けたバス路線網の再編等を重点課題とし、調査研究を進めてきました。

日暮里・舎人線について平成15年第4回定例会において

## 特別委員会の 中間報告(要旨)



環七高速鉄道(メトロセブン)について  
東京都の協力も得て議会・区民・行政が一体となり一層の推進

「日暮里・舎人線の平成19年度開業を求める意見書」を議決し、本年1月、東京都知事に対し本意見書を提出しました。

今後、駅周辺の整備等が進む予定であり、推移を慎重に見守る必要があります。つくばエクスプレスについて平成17年秋の開業がほぼ確定になっています。

今後、鉄道本体工事のみならず、駅周辺整備等を含め進捗を見守っていく必要があります。

バス路線網再編及びコミュニティバスの整備促進について  
「コミュニティバス」は「はるかぜ」は、新たに4路線の運行が実現しましたが、今後とも交通不便地域の解消と新線開業に伴うバス路線網の再編を調査研究し、より一層の充実を図るよう努力していく必要があります。

都市基盤整備について  
新線開業に伴う駅周辺をはじめ、西新井駅西口地区や新田地区、千住大橋駅周辺について調査研究を重ねてきました。新線開業にあわせたバス路線網を含めた交通網の整備、さらには駅周辺を中心とする全体的な都市基盤整備について、これからも引き続き調査研究を進めていく必要があります。

危険管理対策調査特別委員会  
本特別委員会は「犯罪防止に関すること」「交通安全対策に関すること」「災害対策に関すること」「オウム真理教(現アレフ)対策に関すること」の4項目について調査研究を進めてきました。

犯罪防止について  
区では平成14年に足立区生活安全条例を制定し、生活安全意識の高揚を図るための啓発活動、自主的な生活安全活動への支援を行っているとの報告がありました。今後、より積極的に対応していくよう要望しました。

また、犯罪防止対策の基本は区民一人ひとりの防犯意識の高揚であり、そのために、地域コミュニティの力を借りて対策を講じていくこと、キャンペーン

等啓発活動を通じ、犯罪に関する実態の認識及び注意を喚起していくこと、学齢期からの防犯教育の充実を図ることを要望しました。一方、犯罪防止に関する専門家を招き、活発な意見交換を行いました。

交通安全対策について  
年2回行われる春及び秋の交通安全運動について報告を受けました。各種交通安全キャンペーン等を実施しているにも関わらず事故が増え、事故発生に関する地域的偏在等の傾向を分析した上で、今後の検討材料とするよう要望しました。

災害対策について  
災害時協定の拡充については、できるだけ多くの事業所等に協力を働きかけるよう要望しました。また、SARSについては、発生源・病状等に関する正確な知識の普及に努めることなどを確認しました。

区内在住の信徒数、関連施設に関する直近の情報についての報告を受け、町会・自治会、警察、区の協働体制の確認を行いました。今後とも区民の不安を払拭する抜本的な対応に取り組んでいきます。

豊かで創造的な生活を営むためには、生活の安全だけでなく、

安心感を確保することが必要です。そのためには総合的な危機管理対策を講じていくことが重要です。本委員会では引き続き調査研究を進めていきます。

会派の役員紹介  
次のとおり各会派の役員をお知らせいたします。

足立区議会自由民主党  
幹事長 中島 勇  
副幹事長 新井 ひでお  
同 鴨下 稔

足立区議会公明党  
幹事長 芦川 武雄  
副幹事長 ふちわき啓子  
同 うすい 浩一

日本共産党足立区議団  
団 長 大島 芳江  
幹事長 針谷 みきお  
副幹事長 伊藤 和彦  
同 鈴木けんいち

足立区議会民主党  
幹事長 秋山ひでとし  
副幹事長 野中 栄治

編集後記  
5月31日の臨時会では正副議長の改選をはじめ、各委員会委員等の議会構成が変わりました。また、各会派役員の変更もあり、これに伴い、広報委員会も新たな委員になりました。現在の広報委員は、次のとおりです。

議長 (長) 田中 章雄  
副議長 (長) 藤崎 貞雄  
(議会運営委員長) 鈴木 進  
中島 勇  
うすい 浩一  
新井ひでお  
大島 芳江  
鴨下 稔  
針谷みきお  
芦川 武雄  
秋山ひでとし